

治療をしながら働くために

当事者・事業場・医療機関をつなぐ
両立支援の進め方

オンライン
無料開催

～産業医科大モデルに学ぶ～



2026/ **10/6** 火
14:00～16:00

事業場は、患者である労働者本人の意思や希望を尊重しながら、医療機関や関係機関と協力して
医療機関は、医療の視点だけでなく、労務管理や安全配慮義務の観点から、両立支援を行うことが大切です。

改正労働施策総合推進法により、令和8年4月1日から、職場における治療と就業の両立支援の取組が、事業主の努力義務になりました。

そこで、事業場と医療機関との連携の重要性と

疾病を抱える労働者が働き続けられる環境の整備について学ぶ研修会を開催します。
多職種・他業種が連携しながら支援の質を向上させ、支援の輪を広げましょう。

対 象

産業保健スタッフ、労務担当者、労働者、医療機関・相談支援機関等で両立支援に携わっている方、その他治療と仕事の両立支援に興味関心のある方

開催方法

Zoom ウェビナー【定員 500名（先着順）締切 9/30】

講 師

産業医科大学 医学部 両立支援科学/産業医科大学病院両立支援科長
准教授 永田 昌子 先生

申込みQR



←
お
申
込
←

締切 9/30（水）

講師プロフィール

医師、博士(医学)、日本産業衛生学会指導医・専門医、社会医学系指導医・専門医
日本産業衛生学会 代議員 専門は産業医学、有病者の就労支援

平成13年 産業医科大学医学部医学学科 卒業
平成16年 パナソニックコミュニケーションズ(株) 産業医
平成18年 ブラザー工業(株) 産業医
平成20年 産業医科大学 産業医実務研修センター 助教
令和2年 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 学内講師
令和4年 産業医科大学 医学部 両立支援科学 准教授



問合せ先

以下の産保センターで共催開催いたします。ご利用される産保センターへご連絡下さい。

独立行政法人労働者健康安全機構 **Johas**

岡山産業保健総合支援センター・広島産業保健総合支援センター・山口産業保健総合支援センター・
徳島産業保健総合支援センター・香川産業保健総合支援センター・高知産業保健総合支援センター